床版に優しい、
荷重分散型ジョイント

JOINT NAGOMI

ジョイント和

荷重分布型ジョイント MM-L.B

特許第6567920号

山王株式会社

JOINT NAGOMI

開発背景

現在の伸縮装置の問題点として、伸縮装置を固定するために床版に穴をあけて差込アンカーを設置し固定していました。そのため車両通行時に固定アンカー筋部の床版に荷重が集中し、床版の損傷を早めてしまいます。

従来伸縮装置は伸縮装置の長さ2,000㎜程度の場合、
アンカー筋は約40カ所打込みます。

新工法「ジョイント和」は、これらの問題点を解決

1

荷重分散板により、
床版へ均等に荷重を
分散することが実現！

2

アンカー打込み
箇所を大幅に削減
従来40カ所、
新技術4カ所（2,000mm）

3

ゴムのみの
取替が可能

4

2回目以降の
補修が簡単

5

工場での製作品の為、
施工が早い
（従来は、現場にて鉄筋溶接）

『ジョイント和』は
床版の損傷を防ぐために開発しました！

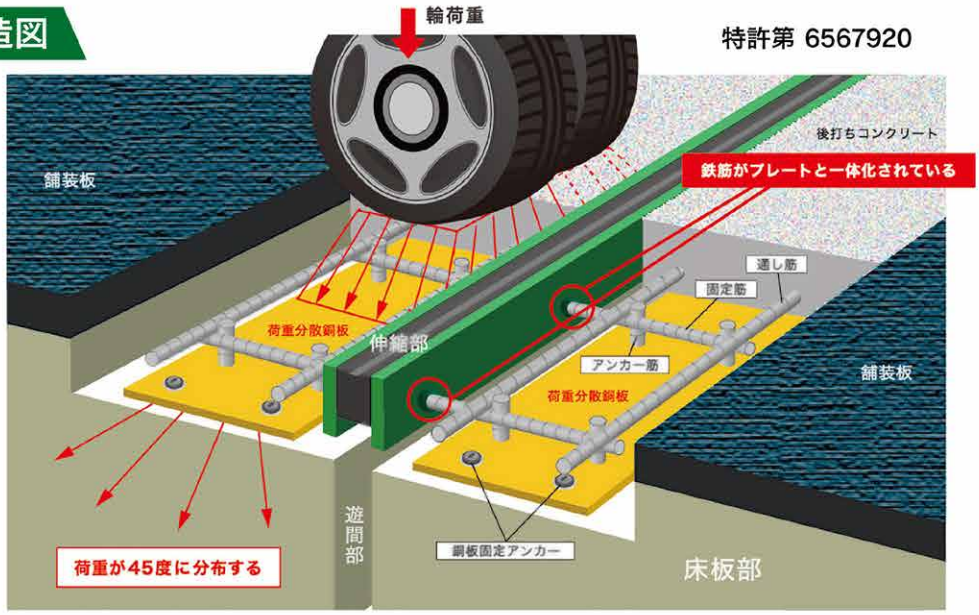
山王株式会社

JOINT NAGOMI

ジョイント和 特徴

床版の損傷を抑制する！

構造図



荷重分布鋼板を設けることにより、既設床版に分散荷重として荷重を分散させることができるので床版の損傷を抑制できます。
※従来技術は、床版に70mm程度の穴をあけ、差込アンカーを設置し伸縮装置を固定するため、床版にアンカーを通じて集中荷重が発生し床版の損傷が激しくなります。

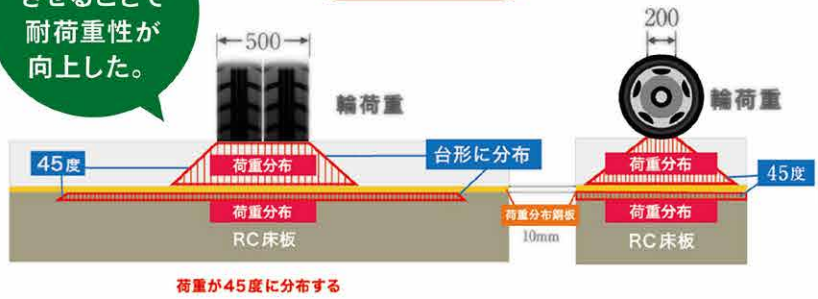
従来品
2,000mmで
アンカー打込み 40カ所

▶

新技術
4カ所～6カ所
アンカー打込みを大幅に削減

荷重を分散させることで耐荷重性が向上した。

荷重分布の詳細



耐荷力試験値

従来品 66.9Kn

新技術 ※日本大学 静的荷重試験より
160.8Kn

鉄筋を工場で溶接するため、現場での施工工程を短縮することができます。

（国交省が推奨する、i-construkutionのテーマに合致する）

山王株式会社

JOINT NAGOMI

施工手順

01 ハツリ状況

02 浸透性接着剤塗布状況

※床版のマイクロクラック補修

03 ＫＳボンド塗布状況

04 伸縮装置設置

05 グラウト材充填

06 ＫＳボンド塗布状況

07 ジェットコンクリート打設

08 完了

SANOU

山王株式会社

ISO9001 ISO14001

E-mail : info@kumamoto-sanou.co.jp

URL : https://kumamoto-sanou.co.jp

【本　　社】〒861-8043熊本県熊本市東区戸島西5-5-57
Tel:096-214-6850　Fax:096-214-6860

【関東営業所】〒360-0843 埼玉県熊谷市三ヶ尻3072
Tel:048-594-9146 Fax:048-594-9147

【東京営業所】〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-8-11-401
Tel:03-6264-8252 Fax:03-6264-8254